

赤穂市民病院 公的医療機関等2025プラン

平成29年10月策定
平成30年 7月策定

【〇〇病院の基本情報】

医療機関名：

開設主体：

所在地：

許可病床数：
(病床の種別)

(病床機能別)

稼働病床数：
(病床の種別)

(病床機能別)

診療科目：

職員数：

- ・ 医師
- ・ 看護職員
- ・ 専門職
- ・ 事務職員

【1. 現状と課題】

① 構想区域の現状

② 構想区域の課題

③ 自施設の現状

④ 自施設の課題

【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～④を踏まえた、具体的な方針について記載

① 地域において今後担うべき役割

- ・高齢化社会に対応するための包括ケア病棟の運営を維持していく。
- ・住み慣れた地域（自宅）で安心して療養生活が図れるよう訪問看護ステーションによる在宅医療の充実を推進
- ・地域の中核病院として地域医療の充実に努め、救急医療、災害医療、がん治療、感染症患者受入など採算性等の面から民間医療機関では提供が困難な医療体制を維持していく。

② 今後持つべき病床機能

- ・現在の急性期病棟は維持する必要がある、高度急性期病床（集中治療室4床増床）の拡充を図る。

③ その他見直すべき点

- ・医療機関全体として、病床利用率が低下傾向であり、今後の医療需要の推移を加味して、最適な病床機能について検討する。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	67	→	67
急性期	230		230
回復期	59		59
慢性期	0		0
(合計)	356		356

- ・ 地域に不足する高度急性期機能を提供するため、休床中4階北病棟4床を急性期から高度急性期に変更
- ・ 病棟機能の変更に伴い、集中治療室を改修し4床を8床に増床

<年次スケジュール>

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017年度	改修工事实施	○地域医療構想調整会議において自施設の病床のあり方に関する合意を得る	
2018年度		改修工事完了し運営開始	
2019～2020年度			
2021～2023年度			

② 診療科の見直しについて

検討の上、見直さない場合には、記載は不要とする。

<今後の方針>

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について

<p><u>医療提供に関する項目</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病床稼働率： ・ 手術室稼働率： ・ 紹介率： ・ 逆紹介率 <p><u>経営に関する項目*</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費率： ・ 医業収益に占める人材育成にかかる費用（職員研修費等）の割合： <p>その他：</p>
--

* 地域医療介護総合確保基金を活用する可能性がある場合には、記載を必須とする。

【4. その他】

(自由記載)

--